

天田昭次《七星剣》平成七年正月吉日 大刀（直刀）



星裏一《星の森》1971 木版画



開館30周年 星と森の詩美術館コレクション展

天に星

地には森

うた
人の心に詩を

2026年

10月1日[木]▶11月30日[月]

■開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで）

■休館日：火曜日、11月4日[水] ※11月3日[火・祝]は開館

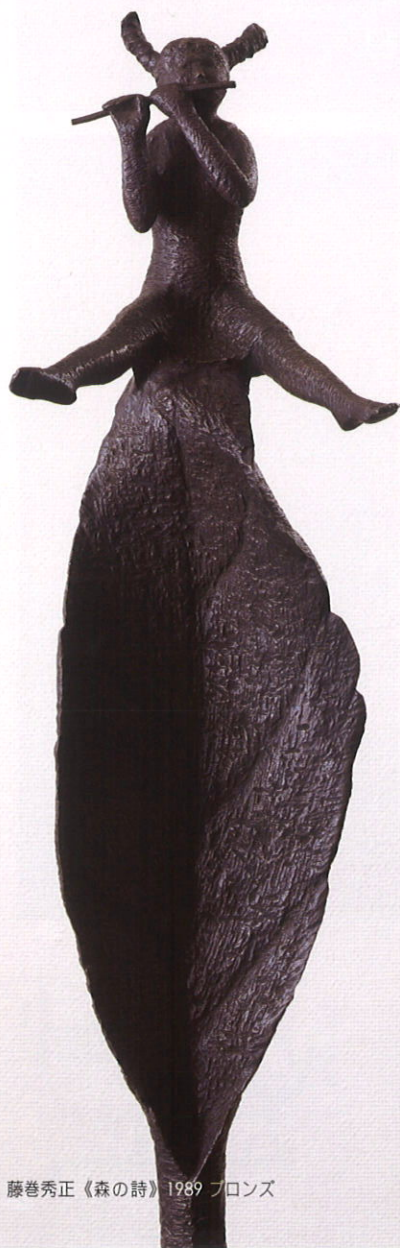
■入館料：一般500円、小・中学生200円 ※団体（20名以上）各50円引き
※障がい者手帳（ミライID含む）提示で各100円引き

31回目の開館記念日 10月1日[木] はどなたも入館料無料!!

星と森の詩美術館

〒948-0101 新潟県十日町市稲葉1099-1
TEL 025-752-7202 FAX 025-752-7203
<http://www.hoshi-uta-m.jp>

藤巻秀正《森の詩》1989 ブロンズ



天に星 地には森 人の心に詩を^{うた}

2026年 10月1日[木] ▶ 11月30日[月]

開館30周年の掉尾に、これまでの多くの出逢いに感謝して、館コレクション展を開催いたします。星裏一（1913-79）の木版画との出逢いであり、コレクションのきっかけとなった「青い樹」。初めての出逢いで依頼して以来、納められるまで7年の歳月を要した天田昭次（1927-2013）の「七星剣」。藤巻秀正（1937-）との出逢いで実現した野外彫刻プロムナード…。いずれも現在の当館には欠かせない存在となっています。

今展では、日本刀は古刀から天田師や本県出身の大野義光刀匠（1948-）を含めた現代刀まで、彫刻は藤巻の恩師である圓鐔勝三（1905-2003）作品との共演、版画は星が敬愛した畦地梅太郎（1902-99）をはじめ華麗な木版画で知られる中山正（1927-2014）、十日町で星と交流のあった山崎巖（1938-2015）の手描き友禅作品など、いずれも選りすぐりの作品を展覧いたします。今展のタイトルは、館の名称とその景観を弊館代表が詠んだ詩「天に星 地には杜 人の心に詩があり」に由来します。30年の節目にあたり、その想いが体感できる場であり続けたいとの思いを新たにしております。

＊ ＊ ＊ ＊ 開館30周年記念 特別企画 ＊ ＊ ＊ ＊

- ① 開館記念日の10月1日[木]はどなたも入館料無料！！
- ② 「開館30周年記念誌 + 星と森の詩美術館コレクション 木版画家 星裏一 作品集」発売！
- ③ 「写真比較：美術館が建つ前はどんな場所だったの？」コーナーも設置！



1



2



3



4



5



6

- 1 圓鐔勝三《芝生に立つ》1968 ブロンズ
- 2 畦地梅太郎《白い像》1958 木版画
- 3 大野義光《刀》平成三年春吉日
- 4 星裏一《青い樹》1972 木版画
- 5 山崎巖《いと小さく母に結びやる木の葉髪（森七重）》
1998 手描き友禅
- 6 中山正《青い蝶》1978 木版画

星と森の詩美術館



- 開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで）
- 休 館 日：火曜日、11/4[水] ※11/3[火・祝]開館
- 入 館 料：一般500円、小・中学生200円

〒948-0101 新潟県十日町市稲葉1099-1 TEL 025-752-7202

FAX 025-752-7203 <http://www.hoshi-uta-m.jp>

[交通アクセス] ◆ JR飯山線・ほくほく線「十日町駅」より車で10分

- 関越自動車道「越後川口IC」より R117経由25分
- 北陸自動車道「柏崎IC」より R252経由50分
- 関越自動車道「六日町IC」より R253経由35分
- 北陸自動車道「上越IC」より R253経由70分

